

例会報告：2016年6月14日（晴れ） 第1938回 通常例会

◆ 会員誕生日

鈴木 友徳さん（6月15日）  
齋藤 永さん（6月18日）  
柳井 渉さん（6月19日）



◆ 奥様誕生日

櫻井 泰代様（6月15日）

◆ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
6月14日分	25,000	1,043,224	1,300,000

\*ゲスト

高田 喜好様（ガバナー補佐エレクト・小田原RC）…次年度ガバナー補佐を担当します高田です。よろしくお願ひします。  
橋本 慎雄様（小田原RC）…久しぶりにおじゃまします。よろしくお願ひ致します。  
石崎 孝様（ガバナー補佐）…ガバナー補佐のお役目なんとか務めることが出来そうです。会員皆様には、いろいろとご支え頂きありがとうございます。

\*会員誕生日

鈴木 友徳さん…お誕生日のお祝いをありがとうございます。81才になります。ますます頑張ります。  
柳井 渉さん…誕生日を祝っていただきありがとうございます。6月19日で55才になります。これからもよろしくお願ひします。  
齋藤 永さん…お誕生日のお祝ひありがとうございます。57才になります。まだまだガンバリます。イエー

\*奥様誕生日

木村 啓滋さん…妻の誕生日祝いに素敵な花をありがとうございます。妻は大変喜んでいました。  
櫻井 康二さん…妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。

\*その他

清 康夫さん…次年度ガバナー補佐の高田様、ようこそ。RCが楽しくなるような年度にして下さい。  
杉崎 勝成さん…石崎AG 1年間ご苦労様でした。また高田AG、実り有る1年になるようご祈念申し上げます。頑張ってください。  
仲 徳子さん…先日、12日（土）13日（日）高体連セリ－グ関東大会にて、娘の学校霞ヶ浦高校 男女各階級それぞれ優勝する事が出来、史上初の快挙を成し遂げ、8月の和歌山インターハイ出場する事が出来ました。インターハイV2に向け、頑張ってもらいたいです。

■ 今後のメークアップ情報 ■

-2016年6月-

- ▶22日(水) 小田原北
- ▶23日(木) 小田原中
- ▶24日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「クラブ協議会@/会長・副会長・幹事」
- ▶24日(金) 足柄 大井町保健福祉センター 12:30  
「卓話及び事務引き継ぎ/担当：クラブ管理/卓話者：間宮大井町長」
- ▶27日(月) 小田原
- ▶28日(火) 箱根

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
 URL：http://www.odawarajhrc.jp  
 Mail：info@odawarajhrc.jp  
 例会場：小田原卸センター内会議室  
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30  
 クラブ会報委員会  
 監修：柳井 渉  
 編集長：小林 和彦  
 コピーライター：小林 和彦  
 デザイン：小林 和彦  
 フィールド：大川 久弥

会員数：39名

**ROTARACT CLUB**  
**RAC**  
**会員募集中**  
 相応しい会員をご紹介ください！



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2015-2016  
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

世界へのプレゼントになろう  
Be a gift to the world

【R.I. 会長】  
K. R. ラビンドラン  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
田中 賢三  
【第9グループガバナー補佐】  
石崎 孝



【会長】木村 頼弘  
【副会長】久保田 知子  
【幹事】柳井 渉  
【副幹事】須藤 公司  
【会場監督】西 寛

本日の例会：通常例会（第1939回）

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年6月21日 12：30～13：30  
司会：須藤 公司 副幹事

12：30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「手に手つないで」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/ニコニコ箱
13：00	卓話：公益社団法人 小田原青年会議所 理事長 杉崎 尚人様
13：30	閉会点鐘：木村 頼弘 会長

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

【今後の例会・卓話スケジュール】  
6月28日（火）通常例会 12:30  
クラブ協議会

◆ Table flower

- 芍薬
  - フロックス
  - シネンシス
  - ベビーハンズ
- 【花言葉】  
芍薬：「恥じらい」  
フロックス：「協調」  
シネンシス：「素朴」



■小田原城北ロータリーアクトクラブ納会・羽生会員、杉本会員卒会式の模様  
6月19日（日）17：00～20：30 場所：ラパルールド



# 例会報告：2016年6月14日（晴れ） 第1938回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年6月14日 12：30～13：30

## ◆ 会長挨拶

### 「ロータリーソング」について



木村 頼弘 会長

今日は私達が毎週歌っている「ロータリーソング」について、お話をしたいと思います。「ロータリーソング」については特に何の規則もありません。例会で何を歌っても良いし、歌わなくても構いません。でも、日本のRCではどこのクラブも必ず歌っています。では何故、例会で「ロータリーソング」を歌うのか、誰が最初に歌ったのか調べてみました。

ロータリーソングの生みの親は「ハリー・ラグルス」という人です。1905年にシカゴにロータリークラブが創立された時、5番目に入会した人物です。当時の例会はいつも静かな雰囲気の中で、話し合いだけが淡々と行われていたそうです。そこでこの「ハリー・ラグルス」が例会に活気をもたらすために、1905年の秋の例会で当時の流行歌を歌ったそうです。これが例会で歌を歌った最初で、以後ロータリーの伝統となったという事です。

そして、日本ではどうかと言うと、最初のロータリークラブは、1920年創立の東京ロータリークラブですが、初めのころはアメリカで出来た「ロータリーソング」を英語のまま歌っていたそうだが、英語という事で馴染めなく、あまり評判が良くなかったようです。

そこで、日本語による「ロータリーソング」を求める声が高まり、1935（昭和10）年、京都における地区大会において、「奉仕の理想」と「我等の生業」が日本語「ロータリーソング」として初めて認められました。

その後1952（昭和27）日本のロータリーが2つの地区に分かれるという事態が起こりました。これを機会に、これからも2つの地区の友情を確かめ合おう、という意味で「手に手をつないで」が誕生しました。そして、最後の1953年（昭和28年）に「それでこそロータリー」が誕生しています。

しかし、ヨーロッパ、南米、アジアのRCの例会で「ロータリーソング」が歌われることはあまりないようです。また毎回、国歌や童謡を歌うクラブもあれば、クラブ独自の歌を作り歌っている所もあり「ロータリーソング」は様々な形で歌われています。

私も毎週ここへ来て「ロータリーソング」を歌っておりますが、例会で歌を歌うという事は、勿論クラブを活気付け、自分の気持ちを元気にするという意味合いもあります。そしてもう1つの意味は日本でなぜ、「ロータリーソング」がこれほど長く歌われているかと言うと、みんなで「1つの事を行う」という事に価値見出した事です。

例えそれが歌であり、食事をする事でも、「みんなが一緒に何かを行う」その積み重ねから仲間意識や連帯感が生まれます。そして、大きな問題や事業に直面した時に、みんなが目標達成のために団結できる「結合剤」の役割を担っている事です。私達も、毎週ここに来て、「ロータリーソング」を歌います。たかが歌だとは思わないで「お互いの気持ちを確かめ合おう」という想いを込めて、これからも歌ってほしいと思います。

## ◆ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)本日は第9グループ石崎ガバナー補佐、高田次年度ガバナー補佐がお見えになっています。
- 2)新会員決定の通知をお送りいたしましたが、異議が出ておりませんので大高秀行さんと内山昇さんの入会が決定されました。入会式を6月28日の最終例会にて行います。入会式には田中賢三ガバナーがお見えなりバッジ授与していただきます。
- 3) 事務局諸星さんが16日はお休みで17日に出勤しています。

## ◆ 出席報告

守屋 善男 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
6月14日	39(38)	31	0	81.58%
6月7日	39(38)	31	1	84.21%
5月31日	39(38)	30	2	84.21%

【欠席者】7名

中村 維孝、内山 修一、上田 博和、大川 裕、荻野 善明、富田 浩一朗、長田 英一

【今回MU】なし

【前回MU】増加なし

【前々回MU】増加なし

## ◆ 石崎ガバナー補佐挨拶



一昨年10月にガバナー補佐エレクトとして指名されてから、早いもので1年8ヶ月が過ぎました。長いようで短いようで色々あったなと感じています。木村会長、柳井幹事、クラブ会員の皆さまにお支えいただき、何とかこの大役を務めることができました。心から感謝しています。

今年には特にIMのホストクラブということで露木実行委員長には大変お世話になりました。また金山さんには私の幹事としてお手伝いいただき、彼がいなかったらこんなスムーズにはいかなかったかもしれません。IMの時には河野さんから素晴らしい講師の方を紹介していただき、お陰さまで意義あるものとして終了できたと思います。今年度はクラブにもなかなか出席できませんでしたが、次年度はしっかりとクラブのために会員増強などの力になりたいと考えています。

## ◆ 高田次年度ガバナー補佐挨拶



国際ロータリー2016-7年度会長ジョン・ジャーム氏は『人類に奉仕するロータリー』をスローガンに掲げています。その指針の下、2780地区佐野ガバナーエレクトの指導により次年度ガバナー補佐を担当させていただきます。本年度の石崎ガバナー補佐同様、ご支援よろしくお願いたします。次年度の辻村会長、櫻井幹事共々1年間のお付き合いよろしくお願いたします。

## ◆ 委員会報告



辻村 次年度会長

今日お配りした次年度の委員会分担表は、前に発行したものから人の入れ替え等ありまして修正しました。この形で次年度いきたいと思っております是非よろしくお願いたします。正式な活動計画書作成にあたり、お名前間違え等ありましたらご報告ください。

## ◆ 卓話

### 「ボーイスカウトについて」



日本ボーイスカウト 神奈川連盟小田原地区協議会 会長・松陰 弘一様

毎年呼んでいただいてありがとうございます。私も先代から会長を引き継いで10年になりました。昨年、世界ジャンボリーがあると話しさせていただいたので、今日はその結果をお伝えしたいと思います。

大きなプリントは山口県きらら浜で、以前日本ジャンボリーをやった会場です。画像に小さいテントが並んでいますが、海外150ヶ国7,074名、日本からは26,554名の参加者がありました。期間は7/28から8/8まで。期間中は台風の心配はありませんでしたが、木の1本もなく、また場内は3kmの大きさがあり暑さは大変だったようです。小田原のスカウトたちもメイン会場まで30分くらい歩きました。小田原からはスカウト10名、指導者1名が参加しました。プログラムには「平和・環境・健康・人権・開発・防災」「文化」「科学」があり、場外プログラムでは広島市の平和公園へバス100台で行きました。それぞれのバスに日本のスカウト10名、外国のスカウト30名が乗って交流を持ちながら見学しました。小田原地区には日本連盟から寄木細工のネックチーフリングを出してほしいと要望があり、

箱根町役場の観光課をお願いして畑宿の「畑の茶屋」さんから工程のパネルをお借りしました。外国のスカウトも美しい木の模様びっくりしていたようです。会場には小田原地区役員の方が7/24～8/10、準備から片付けまで奉仕してくれました。会期中は世界各国から1,736名のスカウトが、世界で1つしかないチーフリングを喜んでお土産に持って帰りました。

ジャンボリー開催期間に383名のスカウトのホームステイを引き受けました。イギリス、ドイツ、アイスランド、エクアドルの4ヶ国からのスカウトです。私たちは7/22に大井町生活学習センターへ希望者を招いて、小田原地区内10家庭に2名ずつ引き受けていただき日本の家庭生活を体験してもらいました。そして記念になるものを、ということで小田原提灯をなりわい交流館で作りました。皆さん器用で上手だったそうですが、糊もつかないうちに「持って帰りたい!」というのを何とか翌日まで預かったということです。午後からは小田原城址公園で甲冑と和服の着付けを体験し、こちらもとても喜ばれました。リーダーはこれからのドイツのスカウトに小田原をPRすると言ってくれました。また、ドイツのスカウトたちは海を見たことがないということで、海岸へ連れて行ったら大変な盛り上がりで、集合時間になかなか集まってくれなかったそうです。7/24に出発する時には「さよならセレモニー」を行い、皆抱き合って別れを惜しみました。その後は富士宮へ行って富士山に登ったそうです。ドイツの方は1ヶ月の休暇を取ってジャンボリーに参加しており、余裕をもって日本を楽しめたようです。スカウトジャンボリーはオリンピックと同じく4年に1回開かれます。日本の前は45年前に富士裾野の朝霧高原で行われましたが、それ以来の2回目です。世界各国へ行くには時間もお金もかかりますし、大会を無事に終わらせるのは大変でした。ロータリークラブでいただいた貴重な賛助金も活かして何とか成功させることができました。我々もRCと同じようなボランティアです。次の世代の子供たちのために、次の世代にこの国を担ってもらうために、続けていき育てていくことが重要だと思います。ボーイスカウトもだいぶ人数が減って、小田原地区で現在登録されているのは300名程度です。ボーイスカウト教育は班制度ですが、1班8名の形ですと班数が少なくて寂しい感じがします。皆さまのお孫さん、お知り合いの方に是非お薦めください。ボーイスカウトは月2回集会をしています。沢山の資金はありませんが、次の世代のために皆さまと協力して育てていければと願っています。よろしくお願いたします。

